

# 愛寿会 たより

7月号  
第133号  
平成22年  
7月1日発行



集録第2号を手にする研究委員会の皆さん（前列中央 植松喜代美副園長）

## 研究委員会集録第二号を発行することができました

仁生園ケアサービス部副園長（研究委員会担当）

植松 喜代美

愛寿会には七つの誓いというのがあります。「はい・すみません・ありがとう・おかげさま・どうしました・そうですね・させてください」の七つです。

これを片時も忘れてはいけない。これこそ介護の基礎・基本…として全職員がそらんじ、実践に努めています。

そうした中で、仁生園では、職員の資質向上を図り、ひいて利用者への処遇改善を期するため、接遇マナー、ケアプラン、レクリエーションなど十の研究委員会を、また、第二仁生園では、接遇、リハビリなど八つの研究委員会を設け、全職員が何れかに所属、年間を通し、研鑽を積むようにしています。

この仕組みは約二十年間続いています。他に例を見ない厚みのある勉強会とっています。

昨二十一年五月、研究の結果を記録に留（とど）め、日々の介護の資にしたいとして初めて集録にまとめました。最初「研究紀要」とする案がありましたが、より内容を充実してからが適切として、まずは「集録」としたわけです。

送料後納  
郵便使

差し小包

差出人(差出発送代行)  
7-4  
佐川物流サービス(株)  
返送先: T140-0012  
品川区勝島1-1-1  
このお荷物には依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

二十二年五月、二十一年度分を第二号としてまとめました。一読していただきますと「座位浴、特浴の人数が増え、限られた時間内で入浴者の身体観察を十分に行なうことが次第に難しくなりつつある」とか「おむつ使用者が増えたために…」などの記述が随所に見られます。集録第二号もまだまだ未熟で今後には俟（ま）たなければならぬことと多々ではありますが、(一) 利用者の重度化、複雑化が急激に進んでいること

(二) これに対応できるような職員の資質アップに一層努める必要があること  
等々のことを痛いほど感じます。  
各介護室に相当部数を備え、全職員熟読、反芻（はんすう）しながら業務に当たって参ります。

印刷製本等に要した費用は愛寿会後援会に全額ご負担いただきました。感謝です。

最後になりましたが、ご希望の向きにはお送り申し上げます。 (もとより無料) ござい読いただければ幸いです。

そして、多忙を極める業務の寸暇を惜しみながら研究委員会に馳せ参じ、議論を終え、家路を急ぐ介護職員の日々の労をご理解いただけるならば、研究委員会担当の私としてこれ以上の幸いはありません。

### 仁生園の夏祭り

八月七日(土)午後六時からに決まりました

ご家族の皆様が参加しやすいよう土曜日に開催することになりました。詳しいことは次号で。ぜひ大勢でご参加下さいますように…。

仁生園夏祭り実行委員会

### 仁生園 みんな元気です

六月四日（金）、北杜市小淵沢町上笹尾の「フアラロハ ひまわり」の方々が来園されました。



色鮮やかな衣装に身を包み、「瀬戸の花嫁」

に合わせてのフアラダンスを披露、参加された利用者の皆様は、一足（ひとあし）早い夏を満喫されました。



六月十六日（水）、月に一度の行事、華道が行なわれました。

今月は趣向を凝らし「ミニうちわ」の作成。

とても涼しげでカラフルな作品が出来上がり皆さん大満足でした。



### ～ デイサービスの皆さんが デゴイチを見に行きました ～

D51 型蒸気機関車は昭和二十年代から四十年代にかけ日本国有鉄道（現在の JR）のシンボルの存在でした。



JR 東日本では五月二十九日、三十日、六月五日、六日の四回甲府駅から小淵沢駅間を一日一往復走らせました。

デイサービスでは、六月五日みんなで長坂町内を走るデゴイチを見に行きました。

### 訪愛寿会仁生園

清峰漢詩会代表の板山長治様（北杜市長坂町大井ヶ森一三二〇—一番地 八十二歳）が、過日、愛寿会仁生園をお訪ねになり、次の漢詩を詠（えい）じて下さいました。難しい言葉の意味も解説して下さいました。

### 愛寿会仁生園を訪ねて

四岳景観収画中  
自然環境彩蒼穹  
集団生活論園是  
介護七心誓有終  
職員重重全力励  
老人仄仄柔和瞳  
未来永劫繁荣望  
笑語交流愛媪翁

四岳の景観画中に収まる  
自然の環境蒼穹（そうきゆう）を彩る  
集団生活園是（えんぜ）を論（さだ）め  
介護七心有終を誓う  
職員は重重として全力で励み  
老人は仄仄（ほのぼの）として柔和な瞳  
未来永劫（みらいえいごう）繁荣を望み  
笑語（しょうご）交流愛される媪翁（おうおう）とならん

### 言葉の意味

蒼穹＝青空、大地の意  
七心＝愛寿会七つの誓い  
重々＝幾重にも繰り返すさま  
仄仄＝ほんのり明るみが感じられる  
媪翁＝親しまれる老人男女

### ～ 衣料ショッピング ～

六月二十日（日）、仁生園一Fフロアにて衣料ショッピングが行なわれました。



参加された入所者の皆様は、Tシャツ・ズボン・パジャマなどお好みの商品を購入。50名余りの方がショッピングを楽しまれました。



## 第二仁生園の夏祭り七月二十八日（水）に決まりました 後援会のご支援のもと開園三周年記念を兼ねての祭りです

今日七月一日、第二仁生園が開設されて満三年を迎えます。

今回の夏祭りは、これを記念してのものにしようとする実行委員会を中心に張り切っています。

昨年六月後援会の費用で機能訓練用の太鼓四基を買っていただきました。入所者のほぼ全員が猛練習を重ね七月二十九日の夏祭りに初出演しました。

今年の夏祭りは太鼓チームにとって二回目の晴れ舞台です。目下、職員も含め大勢で特訓を続けています。大分腕前が上がりました。

また、毎月のように北杜市のボランティアグループ「うたなかま八ヶ岳」の指導のもと合唱を楽しんでいます。入所者の皆さんは、その成果を発表するプログラムも組んでいます。

一方、第二仁生園では日中活動の一環として習字、絵画、陶芸、押花などを楽しんでいます。それらの作品を喫茶室、多目的ホール等に展示することになっています。

当日は食べる方でも楽しんでいただくのと職員による焼きそば店や日清医療食品株式会社による焼き鳥店が趣向を凝らしています。

ご家族の皆様、ぜひぜひご来場下さい。みんなでお待ちしております。

お楽しみに！

## 愛寿会苦情解決委員会が開かれました

### 四氏に重ねて相談委員を委嘱しました

六月三日（水）に委員会を開きました。任期が満了となりましたが、平成二十二年度及び二十三年度の委員として引き続き次の四氏に委嘱することになりました。（敬称略）

北杜市長坂町白井沢六九九―一 小松照正

（電話〇五五―一三二―二八八五）

北杜市長坂町白井沢一八二〇 田中寿弘

（電話〇五五―一三二―二三六四）

北杜市大泉町谷戸一五八三―一 平井静子

（電話〇五五―一三八―〇〇一一）

北杜市高根町箕輪新町八八〇 坂本 仁

（電話〇五五―一四七―二四四六）

会議では、「苦情相談が一件もなかったことは、円滑に事業が執行されていることの証明であり結構だが、転倒などヒヤリハットの件数が二十二年度、二十三年度とも相当数に及んでいるのは要注意。苦情の要因となるものであるから限りなくゼロに近付けるよう精力的に取り組まれない」旨要請があり、理事長、園長、副園長から「最大限努力します」と回答がありました。

苦情があるときは、先ず苦情受付担当者（副園長が中心です）に申し出ていただくことになります。苦情解決責任者は園長です。その解決策を検討するにあたって前記の四氏に相談する仕組みになっているのです。

